

会議名	令和5年度第1回上下水道事業経営審議会
日時	令和5年10月5日(木) 10:00~11:10
場所	岐阜市役所 6階 6-1大会議室
出席委員	富田耕二委員、西垣信康委員、大野一生委員、杉山利夫委員、浅野裕司委員 武藤豪委員、近藤隆郎委員、森健二委員、後藤尚久委員(会長)、服部学委員 瀬瀬晴美委員、廣瀬美紀委員(副会長)、遠藤民雄委員、松原孝一委員 武藤仁委員
欠席委員	
次第	1 開会 2 諮問 3 会議 ○報告事項 (1) 令和5年度審議会の内容について (2) 令和4年度の決算状況について (3) 上下水道事業経営戦略の進捗状況報告について (4) 「上下水道事業に関する市民意見交換会」開催状況の報告について (5) PFOS及びPFOAの水質検査結果について 4 閉会
議事概要	<p><b>《会議(報告事項)》</b></p> <p>令和5年度審議会の内容、令和4年度の決算状況、上下水道事業経営戦略の進捗状況報告、「上下水道事業に関する市民意見交換会」開催状況の報告並びにPFOS及びPFOAの水質検査結果について事務局より説明</p> <p><b>《説明事項に対する質疑》</b></p> <p><b>(1)令和5年度審議会の内容について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p><b>(2)令和4年度の決算状況について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員から、下水道事業を安定的に維持管理・発展させていくためには、純損益をどの程度のサイズで維持するのが望ましいのかという質問があり、補てん財源残高が10億円以上、建設改良費が30億円以上確保できる数値が目標であると回答。</li> <li>・委員から、令和元年度に下水料金を改定した際の計画と、その決算に相当する比較表を示してほしいという要望があり、第2回の審議会で説明させていただくと回答。</li> </ul>

### **(3)上下水道事業経営戦略の進捗状況報告について**

・委員から、流動比率が水道と下水道でかなり数値が異なる要因について質問があり、下水道事業が水道事業と比べて下水処理場等の大きな施設が多く必要であり、施設の建設に伴う企業債の償還が非常に大きいためであると回答。

・委員から、衛星画像を利用した漏水調査業務についての中間報告や、報告のホームページでの公表について質問があり、現時点での漏水調査の発見箇所数等の成果等について説明し、ホームページで公表はしておらず、結果として出すには時間をいただくと回答。

### **(4)「上下水道事業に関する市民意見交換会」開催状況の報告について**

・特になし

### **(5)PFOS 及び PFOA の水質検査結果について**

・委員から、各務原市と岐阜市で数値が異なる原因について質問があり、因果関係ははっきりしていないが、各務原市には航空自衛隊の基地があり、そこで使用されている泡消火薬剤に PFOS 及び PFOA が含まれていたという例がある。岐阜市には PFOS や PFOA を排出する工場や保管場所の登録はなかったと回答。

・委員から、市内 17 カ所の水源を調査する際の費用について質問があり、1 箇所当たり約 4 万円であると回答。

・委員から、海外での PFOS 及び PFOA の基準値の動向への対応について質問があり、国や他都市の状況を注視していくと回答。

・委員から、PFOS 及び PFOA の数値について、合算値ではなく分けて公表すべきであると意見があり、基準の中に合算値として項目づけられており、どの都市も合算値で公表しているため、合算値での公表で理解をいただきたいと回答。